


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県宇都宮市川田町748-1
	名称	栃木陸送 株式会社
	代表者	山本 幹夫

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	採用時及びその後の待遇等、全てにおいて差別の無い体制と方針を取っている。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							16.1 16.2 16.7
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントに対する体制や防止を行っており役職者問わず定期的に共有している。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	各部門毎に労働時間の規定が異なるが、就業規則に則り業務管理をしている。											8.5 8.8							
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現在外国人雇用はないが雇用する際は差別や人権侵害がない体制を構築している。						4.4					8.7 8.8	10.2 10.3						
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	年間スケジュールの中に安全運動や講師セミナーなどイベントを混ぜ働きやすい環境整備を行なっている。							3				8							
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	メンタルヘルスに対する社内体制を構築している（教育・メンタルヘルスチェック・窓口設置）							3											
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	人材の適材適所を検討し社内配置転換を行える体制を構築している（社員面談など）								5.1 5.5			8.5	10.2 10.3						
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用													8						
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	事故・不良品を出さないなど、各仕事内容で必要なスキルの習得指導と体制だけでなく、決して1人にさせないチーム組織作りを構築												8	9					
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用													8.5	10.2 10.3					
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	社内文書の電子化を図り削減に努めている															11.6	12.3 12.4 12.5	14.1	
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	電気設備のON/OFFの社内ルール化、本社事務所新規建替えによるLED節電化、多事業所も随時LED化。従業員の衣類や作業着のクールビズ&ウォームビズ化。										7.3							13	
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	速度管理や運送ルート最適化により燃料資源の削減。											7.2 7.3					12.4	13.3	
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	運行ルートの日々の見直しや効率を考え削減につとめている。							3.9		6.3							11.6	12.4		

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県宇都宮市川田町748-1
	名称	栃木陸送 株式会社
	代表者	山本 幹夫

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）